

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 江西省自治体職員協力交流事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部 林政課 政策企画係 電話番号：058-272-8470

E-mail：c11511@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,728 千円 (前年度予算額：5,728 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	5,728	0	0	0	0	0	0	0	5,728
要求額	5,728	0	0	0	0	0	0	0	5,728
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

岐阜県と中国江西省は昭和63年に友好提携を結んで以来、各分野で提携交流を行ってきた。森林・林業分野でも、これまで研修生の受入れ、植樹事業、木育活動等の取組みを行ってきた。

また、平成30年11月には岐阜県林政部と江西省林業局との間で、友好提携30周年を機に、「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」を締結し、両省県の森林・林業分野における更なる交流の促進について合意したところである。

(2) 事業内容

覚書に基づき、技術交流、研究機関の提携交流等を行うため、両省県の研修生の相互派遣を行う。

●中国江西省からの研修生の受入れ

森林文化アカデミー及び森林研究所において、中国江西省からの研修生を受け入れる。研修生受入れは（一財）自治体国際化協会（CLAIR）の「自治体職員協力交流事業（LGOTP）」を活用する。

※地方交付税措置あり

●岐阜県林政部からの研修生の派遣

早生樹であるコウヨウザンの造林技術等を学ぶため、県林政部の職員を中国江西省へ派遣する。

(3) 県負担・補助率の考え方

- ・本事業は岐阜県と中国江西省林業局との交流事業のため、県負担は妥当。
(研修生受入れについてはLGOTPによる地方交付税措置あり)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	1,973	研修生受入れのための調整旅費
需用費	180	消耗品費、印刷製本費
役員費	220	通信運搬費
委託料	3,355	研修生受入れに係る諸業務
合計	5,728	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

これまでにほぼ全ての都道府県でLGOTPによる各国研修生の受入れを実施している。

(2) その他

江西省林業局と相互交流を実施する旨で合意しており、互いの国の最新の新型コロナウイルス感染症の流行状況を鑑みながら、事業実施を検討する。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 ・県として各分野で提携交流を行っている中国江西省と、「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」を基に、森林・林業分野での技術交流、教育・研究機関の提携交流等について連携して取り組み、両省県の森林・林業分野の更なる発展を推進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

中国江西省との連携事業のため、県独自で指標を設定することができない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>・中国江西省からの研修生の受入れ及び岐阜県からの研修生の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、互いに海外への渡航が困難となり、次年度へ延期することとなった。</p>
令和3年度	<p>・中国江西省からの研修生の受入れ及び岐阜県からの研修生の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、互いに海外への渡航が困難となり、次年度へ延期することとなった。</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>
令和4年度	<p>令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 2	岐阜県林政部と中国江西省林業局は、「岐阜県林政部と江西省林業局との林業分野での交流促進に関する覚書」を締結しており、覚書に基づき、各種交流を進めていく必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 0	中国江西省からの研修生の受入れ及び岐阜県からの研修生の派遣を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、互いに海外への渡航が困難となり、次年度へ延期することとなった。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 1	研修がより効果的のものになるようLGOTPを活用するなど、事業の効率化が図られている。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・中国江西省とも調整のうえ、国際情勢及び新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら判断する。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】